まめ知識 (Excel で ウインドウ枠を固定する方法)

0042 (作成 19.05.15)

【概要】大きな表の場合、ワークシートをスクロールすると、上部や左の項目が見えなくなり分かりづら くなります。こういうとき、「ウインドウ枠固定」のコマンドを使うと、項目など常に表示される ようになり便利です。

【EXCEL 2003 での操作手順】

	A	В		
1				
2		小遣い帳 20	003年	(① ツール① データ① ウィンドウω)→キューブ分析(C) ∧
	日付	内訳	ג סע	
3		74811	<u>ил</u>	
4	4月1日	母から	5,000	= = ⊡ \$ % ,
5	4月2日			表示しない(日)
6	4月3日	XXXX		再表示(U)
7	4月4日	XXXX		
8	4月5日			
9	4月6日			ウィンドウ枠の固定(F)
10	4月7日	XXXX		ハ帳 200 1 小遣い帳×ls
	_			

1.上の表の場合、セルA4を選択します。

	A	В	С	
1				
2		小遣い帳 2	003年	
3	日付	内訳	収入	z
19	4月16日	XXXX		
20	4月17日	XXXX		
21	4月18日			

ワークシートをスクロールしても、項目の行は、常に表示されるようになりました。

【EXCEL 2007 での操作手順】

 メニューバーの「ウインドウ」から 「ウインドウ枠の固定」をクリックします。

<u>_) ツール(T) データ(D) (</u>	ウィンドウ(W)キューブ分析(C) ヘル				
🖉 🗠 - 🗠 - 🚱 Σ	新しいウィンドウを開く(N)				
	整列(<u>A</u>)				
	表示しない(日)				
	再表示(_)				
	分割(S)				
	ウィンドウ枠固定の解除(E)				
ヽ帳 200	✓ 1小遣い帳.xls				

4. 解除する場合は、再び メニューバーの {ウインドウ} をクリックして、「ウインドウ枠の解除」をクリックします。



- 〔表示〕⇒〔ウインドウ枠の固定〕 ⇒ 〔F、R、C〕の何れかをかを選択。
 - (F)(現在の選択範囲に基ずいて) 行および列を表示したままで、ワークシートの残り部分を スクロールできます。
 - (R) 先頭行を表示したままで、ワークシートの残り部分をスクロールできます。
 - (C) 先頭列を表示したままで、ワークシートの残り部分をスクロールできます。